

全日本社会人ハンドボールチャレンジ2020

戦評

開催日	2020年 2月 16日 日曜日
会場	鹿児島県霧島市溝辺体育館
種別	男子
回戦	準決勝

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
	栃の葉クラブ	23	10—12	20	東ソー
			後半		
			13—8		
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	2023年に栃木国体を控え、早い段階から強化を進めている栃の葉クラブと山口県下松工業高校出身の20歳台の元気のいい東ソーとの対戦。前半9分過ぎまで東ソー10番サウスポー井上の速攻などが9—1とリードする立ち上がり。栃の葉はタイムアウトを請求後、元大同特殊鋼の18番岸川を攻守に起用し栃の葉5番小田のポストシュートなどで20分過ぎ3点差まで追いつけるが東ソーGK18番矢野のナイスセーブもあり12—10の2点リードで東ソーが折り返す。
	後半	後半たち上がり栃の葉の6番佐川のサイドシュート、18番岸川のカットインで同点。1番GK鏑木のナイスセーブもあり、7分14—13と逆転。東ソーも粘り強く守ってからの速攻を仕掛け、9分栃の葉4番伊集院が2分間退場している間に、東ソー4番藤末のステップシュートで再逆転。20分には栃の葉9番川田のステップシュートで同点に追いつき、さらに7番藤里が速攻を決め2点差リードしたところで東ソーがタイムアウトを請求。東ソーは守りを修正にかかるが勢いの止まらない栃の葉が逃げきった。

記入者	海江田 貴嗣
-----	--------